

令和5年度主要事業報告

令和6年度
(一社)山陰インバウンド機構 総会
6月28日

目次

1. 市場創出事業

(1) 調査・分析事業

① FIT誘客推進のためのマーケティング戦略策定業務	-----	1
----------------------------	-------	---

(2) 情報発信・プロモーション事業

① 山陰地域の魅力発信強化事業	-----	2
② 山陰ブランド確立・磨き上げ事業	-----	3
③ 米子空港等の定期便や訪日航空便再開を見据えたプロモーション事業	-----	4
④ グローバルWEBサイト再構築に向けた改修事業	-----	5

(3) FITマーケット創出事業

① 2025大阪・関西万博を見据えた広域周遊強化事業	-----	6
----------------------------	-------	---

2. 観光地域づくり事業

(1) 観光商品等マネタイズ事業

① 観光商品等マネタイズ事業	-----	8
----------------	-------	---

(2) 観光人材育成事業

① プラットフォーム型スクールによる観光人材創出・支援事業	-----	9
-------------------------------	-------	---

(3) 地域向け情報発信事業

① 地域向け情報発信事業	-----	10
--------------	-------	----

3. その他

(1) 日本政府観光局（JNTO）との連携	-----	11
-----------------------	-------	----

事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
①FIT誘客推進のためのマーケティング戦略策定業務	<p>FIT 誘客を推進するためのマーケティングの核として「Discover Another Japan Pass」(以下「DAJP」という。)を開発し、令和4年6月から販売を開始している。</p> <p>FIT 誘客を推進するためには、DAJP を中心としたマーケティングの戦略を如何に具体化し、実践していくことができるかが重要となる。</p> <p>本事業は、ゲートウェイ戦略に基づく FIT 誘客の取組みの確度を高めるためのマーケティングの具体的方策について調査・検討を行い、2025 年の大阪・関西万博等を見据え、関西ゲートウェイからの誘客を中心に戦略策定を行うこととする。</p>	7,975

【事業の進捗状況と成果】

旅行・観光事業者、航空・交通事業者、マーケティング・アプリ専門家など13先にヒアリングを実施し、10月18日に第1回検討会を実施した後、7先への追加ヒアリングを実施して12月14日に第2回検討会を開催。その結果方針、取組み、設定目標などを3月7日の第3回検討会で確認し、3月中旬に報告書を取りまとめる。

■ 有識者を交えた検討テーマ

- ・**マーケティング戦略の考え方進め方の確認** →旅行者の行動変容をおこせる項目にフォーカスをした戦略設計を練る。
新たな顧客層を掴みたい事業者との連携 幅広い事業者との流通アライアンスの強化 など
- ・**DAJPのアプリの機能改善案の確認** →アプリだけで考えるのではなく、webで代替すべきことの棲み分けを考える。
顧客ターゲットごとのニーズを把握し、売れる旅行商品の設計、企画の実施 など

じゃらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦 氏

- ・パスに掲載されている魅力的なコンテンツを増やすことが利用者増に繋がり、地域に対しDAJPの意義や必要性が何かを一言で言えるようにする必要がある。
- ・検討会を踏まえ、山陰のコアバリューを定めた上で、toB、toC向けの施策を検討すべき。

株式会社モンスターラボオムニバス 代表取締役 平石 真寛 氏

- ・アプリだけを改善しても大幅な誘客増は見込めない。全体戦略を明確にした上で、アプリの改善を考える必要がある。
- ・ターゲットを定め、過去の地方への外国人来訪率などから各ターゲットのボリューム感を把握したうえでそれぞれ向けの打ち手を考えることが必要。

3月7日開催予定の第3回検討会で

- ・toB、toC向け施策の磨き上げ、KPIを設定。・DAJPの改修における優先度や新機能に関し提言する。・継続的なマーケティングの仕組みを提言

ヒアリング状況 (外部専門家)



第1回検討会場



第2回検討状況



事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
<p>①山陰地域の魅力 発信強化事業</p>	<p>コロナ前(2019年)のボリュームゾーンであるアジアからのインバウンドの早期回復を目的として、アジア市場をターゲットにプロモーションを実施する。</p> <p>■旅行博覧会への出展 DAJPのダウンロード促進やSNSフォローを中心とした山陰地域のPR ①香港 6/15～18「ITE」 ②インドネシア 8/25～27「JapanTravelFair」 ③マレーシア 9/1～3「MATTA Fair」 ④シンガポール 9/29～10/1「JapanTravelFair」 ⑤台湾 10/20～22「日本の観光・物産博」</p> <p>■メディア等を対象としたFAMツアーを実施 ・招請市場：韓国、香港、台湾、シンガポール ・コース：(コース1) 出雲イン鳥取アウトコース (コース2) 鳥取イン出雲アウトコース</p> <p>■オウンドメディアによるオンラインツアーを実施 ・対象市場：台湾、韓国、香港、シンガポール、豪州 ・コース：6コース 鳥根県(3)、鳥取県(3)</p>	<p>22,506</p> <p>うち国補助 11,253</p>

【事業の進捗状況と成果】

5カ国合計

■旅行博覧会

- ・ 予定していた5カ国すべての博覧会に出展し、山陰のPRを精力的に行った。
- ・ 事業の目標値としていた「当機構ブースへの来場者数」、「旅行博前後におけるSNSフォロワー増加数」は、目標値を大幅に上回る結果となった。
- また、DAJPのダウンロード数も、ほぼ目標値を達成する結果となった。

	目標値	実績	達成率
機構ブース来場者数	5,000人	10,000人	200%
SNSフォロワー増加数	800人	1,278人	160%
DAJPのダウンロード数	2,300件	2,324件	101%

■FAMツアー

- ・ 10/2～6 出雲イン鳥取アウト 西回りコース (招請者)香港・台湾：ラーチーゴ、マレーシア：SOCK PENG
- ・ 11/5～10 鳥取イン出雲アウト 東回りコース (招請者)韓国：Tour de Monde、インドネシア：Kumparah

■オウンドメディアによるオンラインツアー

- ・ 鳥取：①JAPAN MUST VISIT HIDDEN GEMS IN TOTTORI ②ANIME & MANGA FANS MUST GO HERE IN JAPAN ③HOW TO SAVE MONEY TRAVELING IN JAPAN
- ・ 島根：①MUST GO TO JAPANESE GARDENS WITH NO CROWDS ②Must do in Japan: Rent a Kimono and visit a castle in Matsu ③JAPAN'S SHRINE FOR LOVE ♥ Things you must try in Shimane

配信動画



FAMツアー(11/5～10)



FAMツアー(10/2～6)



JapanTravelFair(ジャカルタ)



JapanTravelFair(シンガポール)



事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
② 山陰ブランド確立・磨き上げ事業	<p>①首都圏ジャーナリスト等（山陰インバウンドアドバイザーなど）を活用した山陰地域の魅力開発 それぞれの目線で山陰らしさ、魅力を確認し、当機構グローバルWEBサイトのコンテンツとして、SNS 発信などに活用。また、それぞれつながりのあるメディア等を通じた発信にもつなげる。</p> <p>②民藝、純米酒など山陰ならではの特産品や、みたき園、三佛寺投入堂、隠岐、出雲キルト美術館 など山陰の自然・歴史・文化など魅力あるコンテンツをアナログ・デジタル媒体や、内外イベントなど様々 な形でコンテンツ化し、発信、紹介する。その他、タイムリーに山陰を発信、磨き上げできる機会を捉え て取り組む。</p>	9,347

【事業の進捗状況と成果】

○首都圏在住ジャーナリスト等向けイベント「山陰キラキラナイト2023」

- ・目的：首都圏在住のジャーナリストなどに向けた山陰の民藝、神楽、自然、食などの情報発信、関係性構築・強化
- ・日時：2023年12月14日（木）18:45～20:45
- ・場所：日本外国特派員協会（東京都千代田区丸の内三丁目2-3丸の内二重橋ビル5F）
- ・内容：[鳥取] 大山の写真展・民芸芸品展示とワークショップ [島根] 石見神楽（大蛇）上演、神楽面ワークショップ
地元食材を使用したビュッフェや地酒を提供 [鳥取] 松葉ガニ・鳥取和牛・大山どり・大山ハム、地酒など
[島根] 島根和牛・出雲そば・あご野焼き、和菓子、出雲ぜんざい、地酒など
- ・来場者等：79名(外国人ジャーナリスト等のみ) ⇒参加者との継続的な関係性の構築を目指し、今後の取組みにつなげていく

○山陰ファンコミュニティ「SAN'IN FANS」

既に「山陰」に興味を持っている層だけではなく、「日本らしい旅行地」への旅行を検討している層をはじめとする、今後山陰への訪問の可能性のある見込み客等の幅広い訪日旅行者へのアプローチを目指し、Facebook・Instagram・RED新規アカウントを開設。

⇒各分野でこだわりを持ち取り組む山陰の方々に焦点を当て、他情報発信ツールとの役割分担や差別化、双方向のコミュニケーションを目指す。

石見神楽(東京社中)上演



鳥取の民工藝等の展示



「キラキラナイト」会場の様子



山陰インバウンドアドバイザー



事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
<p>③ 米子空港等の定期便や訪日航空便再開を見据えたプロモーション事業</p>	<p>・山陰両県の空港への国際便就航を見据え、利用促進に向けて両県、航空会社、旅行会社等と連携したプロモーションを実施する。 ・その他搭乗者対象のキャンペーン実施などを状況に応じて行う。</p> <p>その他路線についても就航が決まれば両県、航空会社などと連携し利用促進策を行う。</p>	<p>7,312</p>

【事業の進捗状況と成果】

○エアソウルの2023年10月25日の米子ソウル定期便の復便に伴い、同便を利用する韓国発山陰2泊、3泊の旅行商品を造成・販売する韓国の旅行会社が販売促進のためにケーブルテレビで行う「ホームショッピング」の制作放映経費の一部支援 5社の旅行商品で、約1,100名を集客

- ・**ロッテ観光** [品格ある余裕] 鳥取/米子/松江4日または3日 1回目：9月7日放映 (NS) 2回目：10月1日 (CJ)
- ・**MODEツアー** [品格温泉] 鳥取/米子/松江4日または3日 1回目：10月26日 2回目：10月29日 (現代)
- ・**教元ツアー** [温泉癒し旅行] 鳥取/米子/松江4日または3日 10月20日 (NS)
- ・**黄色い風船** [米子3日/4日] 天然温泉ホテル+鳥取砂丘+砂の美術館 米子、倉吉、松江 11月24日、26日放送 (CJオープラス)

○エアソウル利用旅行商品造成のための旅行会社・ランドオペレーター社の招請
 11月5日～8日 ハナツアー2名・JJツアー1名を3泊4日で山陰に宿泊滞在するツアーを造成。

○団体旅行への支援のほか、エアソウルから直接チケットを購入した旅行者にエアソウルが配布するクーポンブックにDAJP山陰パスの50%割引券を提供し、FITの山陰周遊を促した。

○香港航空（令和5年12月18日（月）から令和6年2月26日（月）まで週4便で季節運航）の定期便化に向け、3月14日～17日インフルエンサーを招請し、レンタカーとDAJPを利用した旅を紹介する。



事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
④グローバルWEBサイト再構築 に向けた改修事業	グローバルWEBサイトの開設から5年が経過したことを踏まえ、WEBによる情報発信の強化及びユーザーの利便性向上の観点から同WEBサイトの全体的見直しを行い、必要な改修を実施する。	7,920

【事業の進捗状況と成果】

< 実施内容 >

① WEBサイトの構成等の見直し

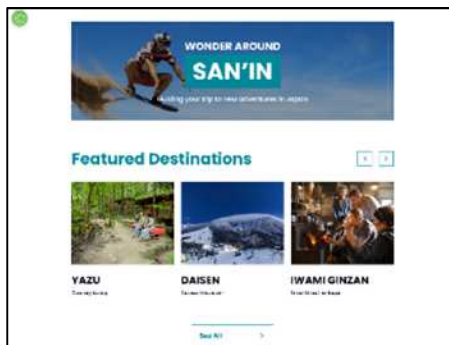
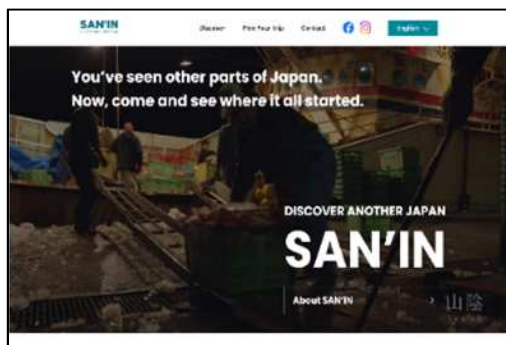
- ・ WEBサイト全体の構成について、「DAJP」と「ショーケース」をメインとしたものに再構築
- ・ DAJPのページについては、利用可能施設やモデルルート等の情報の充実、ダウンロード促進につなげるためのランディングページ等のリニューアルを実施

② 検索表示速度の向上や更新管理の効率化を図るためのシステム、サーバーなどの最適化の実施

< ユーザーのメリット >

- ・ ページが見やすくなり、且つ、検索表示速度が上がったことから、必要な情報にたどり着きやすくなった。
また、DAJPについてより詳細な情報が得られるようになった。

グローバルWEBサイト TOPページ (改修後)



グローバルWEBサイト DAJPページ (改修後)



事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
① 2025大阪・関西万博を見据えた広域周遊強化事業	<p>(1) 海外市場における販路開拓強化事業 観光で地域を豊かにすることをミッションとし、特にFIT化した市場における誘客の具体的な手立てとして、FITに直接アプローチし、継続的なマーケティングを自ら実施していく取組みが必要であることから、具体的手段として「Discover Another Japan Pass」(以下「DAJP」という。)を開発し、令和4年6月から販売を開始している。 海外におけるDAJPの認知度を上げる必要があり、また持続的な誘客に繋げる為には、従来のPR活動やイベントへの参加だけでは難しく、流通チャネルを広げていく取組みが必要。 よって、対象市場を絞り、市場ごとにDAJPの流通チャネルの持続的な開拓のための体制を整備することを目的とし、本事業の対象市場は、香港、台湾、シンガポールと定めた。</p>	35,980
	<p>(2) DAJPの機能改善事業 Discover Another Japan Passにおいて、運営側・ユーザー側双方の利便性向上、機能性改善等の観点から一部内容を改修・変更する。</p>	
	<p>(3) 広域連携DMOとの連携事業 令和5年5月9日に締結した4つの広域連携DMO(山陰インバウンド機構、せとうち観光推進機構、関西観光本部、四国ツーリズム創造機構)による連携協定に基づく事業。</p>	

【事業の進捗状況と成果】

(1) 海外市場における販路開拓強化事業

- 各対象市場で本事業を進めるアライアンス先を定め、スタート。
 【アライアンス先】香港：プリムローズガーデン香港 台湾：ネクストツーリズムコンサルティング シンガポール：clozette
- 各市場での取組抜粋(※アライアンス先、実施企業の主要事業のプラスになる取組として、DAJPの取扱いを提案し、実施する。持続性を高める狙い)

【香港】

航空会社の香港航空、香港エクスプレス、大手旅行会社のEGLと長期的な視野で交渉開始。今年度は、鳥取県庁による米子-香港定期便再開の動きで成果を上げることが最優先とされた為、定期便運航会社として想定される香港航空との交渉に絞った。航空チケットとのセット販売という流通を定着させる取組に注力。DAJPを同社にロットで販売し、同社が航空チケットとセット販売する。

【台湾】

- 台湾楽天カード・・・プラットフォーム内で、DAJPのキャンペーンを実施。オール3 day、5 day、7 dayを50%offとし、12月29日開始。キャンペーン期間は2024年3月31日(パス有効期限10月3日)までとし、航空会社との連携を視野に実績を観察しながら、次の取組を検討。台湾市場にフォロワーを持つプロガーにも投稿依頼、実施。
 - 旅行会社4社(山富旅行者、五福旅行社、長汎旅行社、易飛網)のWebページで、新たにDAJP販売取扱開始(JTR-web)。
 - 旅行博において、現地旅行会社、各自治体等と連携し、ブースでの直売を実施(可楽旅行社、易飛網、中国地域観光推進協議会等)
- また、楽天キャンペーンと絡め台中で開催される岡山県関連の旅行博にてプロモーション実施。

【シンガポール】

- Pelago社(シンガポール空港子会社：OTA)・・・販売プラットフォーム上で航空チケットとのセット販売を開始。
- Changi recommend社(チャンギ国際空港にカウンターを持つ旅行会社)・・・同社特設ページでDAJPの仕入販売の販促キャンペーンを実施。
- HISとは3月の旅行博を機に、顧客向けにDAJP販促情報を提供実施。

以上、3市場において様々な流通チャネル開拓し、様々な手法の販売を試み現在も継続中。引続きPDCAを回しながら、継続的に取組み成果に繋げていく。

【事業の進捗状況と成果】

(2) DAJPの機能改善事業

■ 管理運用面

データ取得や状況確認作業などの操作性向上により、管理・分析データの活用の為の利便性向上や改善を図った。具体的には、データ項目の追加、名称変更、表示方法等を改善を実施。データ取得（CSVダウンロード）も効率的に出来るよう改善実施。検索機能も充実。

■ アプリ仕様、デザイン面

ボタン配置や操作性、外国語表示などの改善を図った。具体的には、分かり難い表記を改善。チケット表示機能で不完全な箇所を修正実施。キャンセル表示を分かり易く改善。4言語全てのネイティブチェックを再度実施し正しい言い回しや表現に改善した。シリアルコードをコピーで入力出来る様に改善。

※次年度以降の利用者増加、データ収集分析実施へ対応出来る素地の準備が出来た。

(3) 広域連携DMOとの連携事業（山陰・せとうち・関西・四国）

関西空港から、山陰、せとうち、四国各エリアへの誘客やエリア間の周遊促進につなげるための情報発信を行うことを目的に、4 DMO共通のWEBページを制作（3月27日公開予定）

- 【掲載内容】
- ・各エリア紹介、大阪関西万博の情報
 - ・鉄道やレンタカーの利用を想定したエリアを跨がる広域のモデルルート
 - ・上記モデルルートの周遊に便利な商品（JRウエストレールパス、高速道路割引企画商品 など）

※その他、万博に向けては、国際博覧会協会と連携し、協会が構築する万博ポータルサイトに山陰の観光商品がより多く掲載されるよう、山陰地域の観光関係者を対象としたセミナーを3回開催した。

10/12、12/22・オンライン開催 1/16・リアル開催（鳥取県経済同友会西部地区、米子商工会議所観光飲食部会と共催）



事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
<p>① 観光商品等 マネタイズ事業</p>	<p>地域の特色や観光資源を活かし、マネタイズに積極的に取り組もうとする地域や事業者に対し、それぞれの課題・ニーズに応じた支援を行うことにより、新たな観光サービスの創出を推進し、観光消費の拡大につなげる。</p> <p>【支援先・支援内容】</p> <p>■ 支援1：「三徳山・三朝温泉」の日本遺産のストーリーを体感できる観光商品の造成と、当該商品の地域主体の持続的な販売体制の構築および流通チャネルの開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ○販売主体：三朝温泉観光協会を販売組織に育成 ○商品構成関係者：三徳山住職 ○協力関係者：三朝温泉旅館協同組合 等 <p>■ 支援2：温泉津の石見神楽団による石見神楽の貸切特別鑑賞（プライベート神楽）を体験できる観光商品の造成と、当該商品の地域主体の持続的な販売体制の構築および流通チャネルの開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ○販売主体：地元民間事業者を中心に構築 ○商品構成関係者：温泉津神楽団、神社 等 ○協力関係者：温泉津温泉旅館組合、神楽面工房、飲食事業者 等 	<p>4,996</p>

【事業の進捗状況と成果】

■ 支援1「三徳山・三朝温泉」

・ 造成する商品の内容は、「三徳山の住職がガイドする三徳山と境内の散歩（日本遺産と六根清浄を知る）」とし、7月から具体的な商品の内容、販売の体制、三徳山と三朝温泉の連携の仕組みなどについて検討を開始。

- 9月28日、三朝温泉宿泊施設従業員、観光協会、三朝町役場担当者等を対象に、住職がガイドとなり、商品に関して理解を深めるための研修会を実施。
- 11月30日、外国人、専門家モニターによる商品内容、オペレーション等の検証実施。また、観光協会内の体制づくりやHP改修等を進めた。
- 11月中旬に国内OTAサイト(jalan.net)で販売開始、12月には観光協会HP内に販売ページ立上。鳥取県観光連盟も特別商品としてプロモーション開始。
- 次年度のインバウンド対応・販売開始の為の様々な準備を開始させた。

■ 支援2「温泉津」

・ 造成する商品の内容は、「温泉津温泉の龍御前神社で実施する石見神楽の貸切特別鑑賞（プライベート神楽）」とし、8月から具体的な商品の内容、販売の体制等について検討を開始。

- 1月21、22日、モニターツアーの実施。プライベート神楽の専用WEBサイトの立上げ。ブランディング動画も製作。そして、JNTO高付加価値コンテンツに選定された。
- 流通路については、まずはアソビュー、アクティビティジャパンに掲載済。自社サイトページでも。また、JNTOラグジュアリーサイトにも掲載される。
- 次年度、海外OTA掲載、万博ポータルサイト掲載する為、準備も進めている。今後は、BtoBの商談も積極的に実施。

造成商品
三徳山境内ガイドツアー



造成商品：プライベート石見神楽



事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
<p>①プラットフォーム型 スクールによる観 光人材創出・支 援事業</p>	<p>地域の観光産業の核になる人材や、地域のDMO・自治体等で観光地域づくりの中心となる人材を目指そうとする熱意のある人材を山陰各地で発掘・育成することにより、持続的な観光地域づくりへとつなげる。具体的取組みとして、島根大学及び鳥取短期大学をプラットフォームとした「山陰ツーリズム人材育成塾」を運営する。</p> <p>【山陰ツーリズム人材育成塾の取組み】</p> <p>① 知識習得講座 … 観光の主要な領域の実践者等を講師とした座学 (8回)</p> <p>② ゼミナール … 参加塾生の今後の取組や課題解決等に向け、ワークショップ形式で実施する意見交換や検討の場 (10回程度)</p> <p>③ フィールドワーク … 先進的取組み等の視察。合宿形式で実施 (1泊2日:1回)</p> <p>④ 専門家等による伴走支援 … 取組みの具現化の可能性が高い塾生を2名以上選抜</p> <p>⑤ 交流会 … 参加塾生同士、卒業生、講師、支援団体等との交流を深めることにより、今後の展開につなげる (1回以上)</p> <p>⑥ 最終発表会 … 参加塾生の成果発表</p>	<p>15,939</p> <p>(うち国補助 5,313)</p>

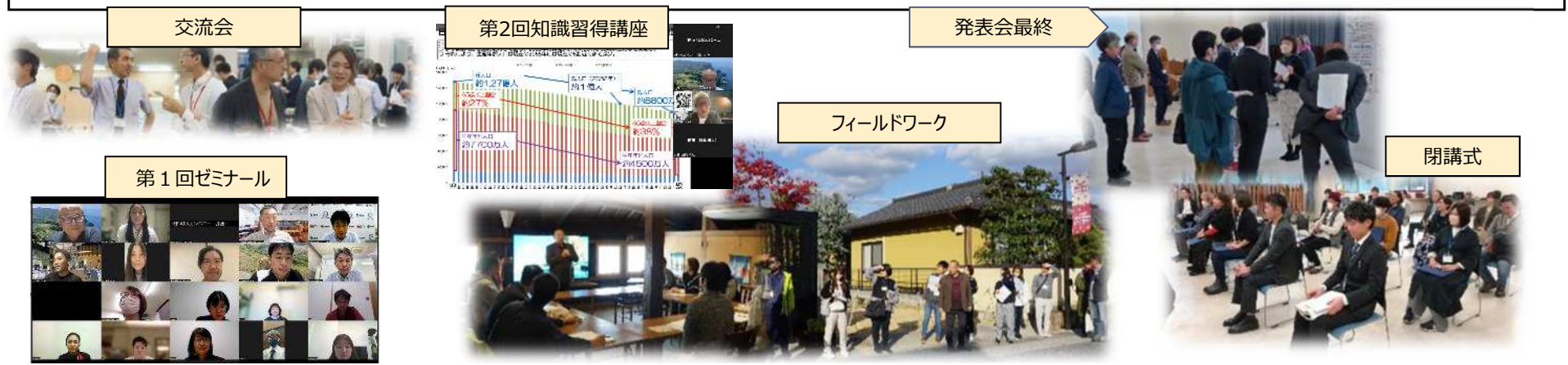
【事業の進捗状況】

- ・ 人材育成塾の塾生の募集を行ったところ、山陰各地から35名の応募があり、このうち20名を選抜。塾は9月21日に開講。
- ・ 知識習得講座9月21日～12月19日(実施回数8回)、ゼミナール9月27日～2月1日(計11回)実施。
- ・ フィールドワークは、岡山県矢掛町にて11月20～21日、鳥取県智頭町にて11月29～30日に実施。
- ・ 最終発表会、閉講式を2月15日、島根大学にて実施。交流会は、開講式同日、閉講式同日に実施。
- ・ 伴走支援は、12月中旬から3名に対し実施出来た。



【成果、課題】

- ・ KPI 参会者数 40人 受講生による事業化、商品化、課題解決等の具現化数 8件 **《実績》**参加者数 83名、具現化数 11件 (目標クリア)
- ・ 受講生一人一人の学ぶ意欲、考える意欲が最後まで維持できた。そして、最終発表会では16名が現地でポスター発表に臨むことが出来た。
- ・ この仕組みでの運営も3期目となり、「観光中核人材育成」のノウハウが蓄積出来、運営に活かしている。
- ・ 一方、人材育成においては学んだことを本人が実践し成果を上げるまでには時間が必要で、サポートも必要なケースが多い。また、人材はまだ必要。人材の発掘、育成、実践、支援を、今後も継続的に取組むことが必要で、一元的或いは一体的な実施も求められている。



事業名	事業の目的・内容	決算額 (千円)
①地域向け情報発信事業	「山陰インバウンドセミナー」の開催や、Eメールニュース「山陰インバウンドニュース」の配信などにより、タイムリーな話題提供や当機構の戦略等を積極的に発信し、山陰地域のインバウンドに対する気運の醸成や域内外のDMO、自治体、事業者等とのさらなる連携強化を図る。	2,614

【事業の進捗状況と成果】

■ 山陰インバウンドセミナー

セミナー① タイトル：「中国地域のインバウンド振興に向けて ～2025年大阪・関西万博に向けた Discover Another Japan 戦略～」

開催日：4月20日 会場：リーガロイヤルホテル広島（広島市内）

講師：(公財)中国地域創造研究センター 研究員 野澤功平氏、山陰インバウンド機構 戦略官 福間一之氏

セミナー② タイトル：「観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドラインについて ～主な改正のポイント～」

開催日：6月21日 会場：米子コンベンションセンター（米子市）

講師：観光庁観光地域振興部地域づくり法人支援室長 大塚久司氏

セミナー③ タイトル：「大阪・関西万博の最新動向と万博を契機とした観光推進について」

開催日：12月22日 会場：オンライン開催

講師：公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局 地域・観光部 審議役 川村泰正氏

セミナー④ タイトル：人材から読み解く「未来に続く山陰の観光」～山陰ツーリズム人材育成塾卒業生の今～

開催日：3月26日 会場：米子コンベンションセンター

内容：山田拓氏（株式会社美ら地球CEO）の基調講演、山陰ツーリズム人材育成塾卒業生のパネルディスカッション

■ Eメールニュース「山陰インバウンドニュース」(月1回)

- ・月1回、山陰内外の観光関係事業者、行政関係者など約2,000名に対し、山陰のインバウンドに関する情報を中心に配信。
- ・今年度は、統計情報の拡充やDAJP利用者の感想等の新規掲載を実施している。今後も地域の取組みに役立てて頂けるよう内容を工夫していく。

4月セミナー（リーガロイヤルホテル広島）



6月セミナー（米子コンベンションセンター）



3月セミナー



山陰インバウンドニュース(毎月発行)



■ 日本政府観光局（JNTO）との連携

【海外事務所との連携】

■ シンガポール事務所

- モニターツアー実施事業「Gift an unforgettable birthday in Japan!」〔11月〕
 - ・コース：羽田空港IN～出雲空港 ⇒（島根県・広島県周遊）⇒ 広島空港～羽田空港OUT
 - ・実施日：11/2～11/9（うち島根県は11/3～11/5の2泊3日）
 - ・モニター：シンガポール在住一般モニター（30代夫婦）1組
（シンガポール旅行サイト「The Travel Intern」が同行）
 - ・島根県内の主な立寄先：
 - <出雲市> シルバーリングづくり(出雲縁)、人力車観光(雲州人力社中)
着物の着付け体験(ご縁スタイル)
 - <大田市> 大森町周辺ガイドツアー、石見神楽鑑賞、石見神楽面絵付け体験(小林工房)

※当該ツアーの記事は、「The Travel Intern」の旅行サイトや
シンガポール事務所WEBサイトで発信中
<https://thetravelintern.com/hiroshima-and-sanin-guide/>

■ クアラルンプール事務所

- 同事務所ニュースレターで、島根県海士町の海中展望船「あまんぼう」の情報を配信〔6月〕
（配信先）一般消費者、旅行会社、メディア、航空会社など計4,000人以上

【JNTO本部（地域連携部）との連携】

- ① 全国の広域連携DMOを対象にアドベンチャーツーリズムをテーマとしたWEBページ「WONDER AROUND JAPAN」の制作 および 広告配信の実施〔R4年度から継続〕
- ② 「VIST JAPAN トラベル & MICE Mart 2023」での商談会の開催〔10月〕
- ③ 英国旅行会社を招請し、アドベンチャーツーリズムをテーマとしたFAMツアーの実施（関西⇒山陰⇒九州）および 英国・豪州の旅行会社との商談会の開催〔11月〕
- ④ JNTOウェブサイトでの山陰の情報の発信
- ⑤ アジアにおける大規模キャンペーン 韓国インフルエンサー招請先の調整協力
- ⑥ Japan Luxury Showcase 招請先の調整協力 など

シンガポール事務所 モニターツアー事業



Dreamlike trip for 2 across Hiroshima and San'in

Jim Jasper and Josephine as they take part in unique activities, like crafting their own rings and celebrating Josephine's birthday with a view over Miyajima, while travelling through the two charming areas.



クアラルンプール事務所 ニュースレター

- Unique observation boat - Oki Island, Shimane



Underwater Viewing Boat Amanbow is a unique cruise that takes passengers through the crystal-clear waters of the Sea of Japan to explore the undersea world surrounding the **Oki Islands, Shimane**. The boat departs from the dock adjacent to the Hihitara Ferry Terminal in Ama on Nakanoshima Island. The journey takes passengers to see Saburoiwa, a group of three rock pinnacles rising out of the water, and underwater views of fish and seaweed can be seen through the spacious hull's large picture windows. Night-time cruises are also available for star viewing and to see the underwater bioluminescence. **The cruises operate from April to October**, and tickets can be purchased from the Ama Town Tourist Association at the Ferry Terminal.



© Oki Islands Geopark Management Bureau.